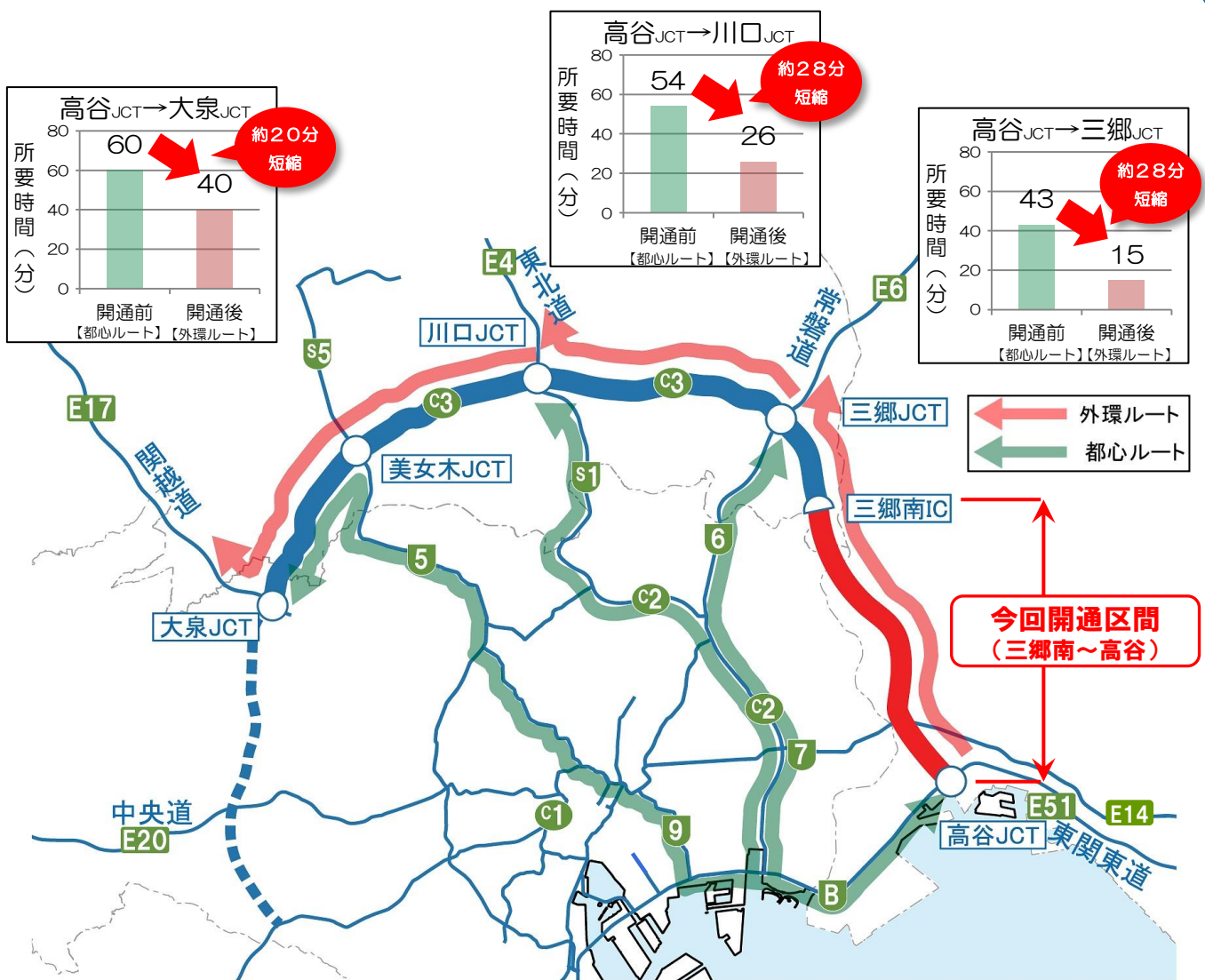


都心の交通円滑化・物流の生産性向上

- 今回の開通により、4つの放射道路（東関東道・常磐道・東北道・関越道）が接続
- 千葉の湾岸エリアから、都心を通ることなく北関東各地へアクセス可能になり、所要時間が大幅短縮
 - ・高谷JCT～大泉JCT（関越道） 20分減（60分⇒40分）
 - ・高谷JCT～川口JCT（東北道） 28分減（54分⇒26分）
 - ・高谷JCT～三郷JCT（常磐道） 28分減（43分⇒15分）

湾岸エリアから北関東方面への所要時間が大幅に短縮

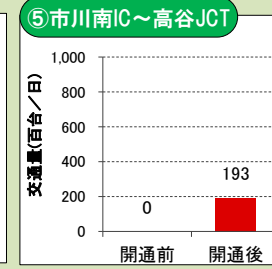
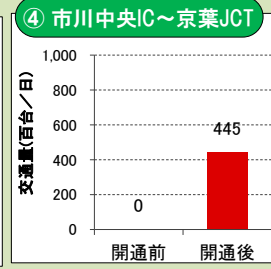
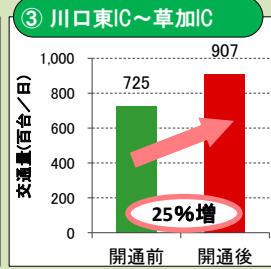
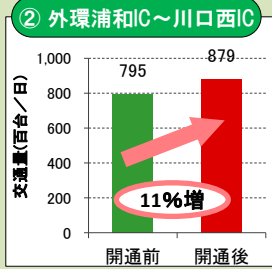
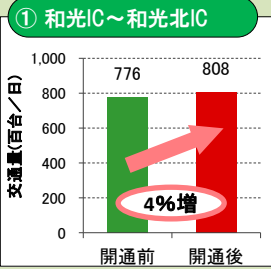


【算出条件】 都心ルート：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査の旅行速度（昼間12時間平均）による所要時間
外環ルート：開通後1週間（H30.6.4（月）～6.8（金））のNEXCO東日本データから算出した所要時間（昼間12時間平均）（速報値）

都内を通過する車両が外環道に転換

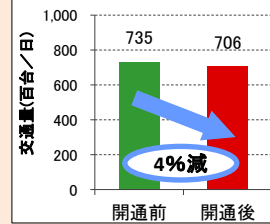
- 外環道（④市川中央IC～京葉JCT）の交通量は約4万台
- 中央環状線の交通量が東側で約1割減少

外環道

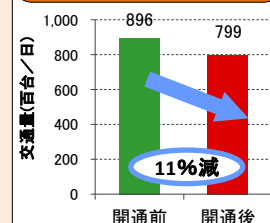


中央環状線

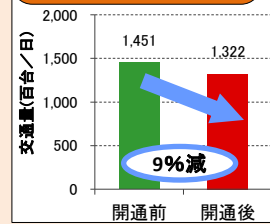
⑥ 新板橋出口・滝野川入口～王子南出入口



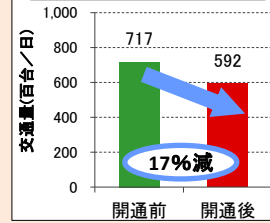
⑦ 扇大橋出入口～江北JCT



⑧ 堀切JCT～小菅JCT



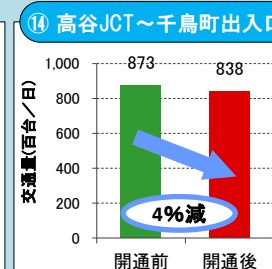
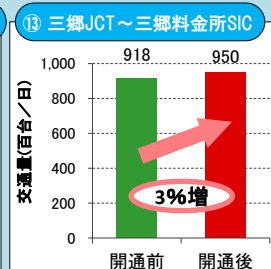
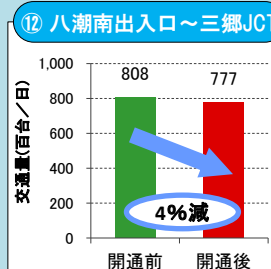
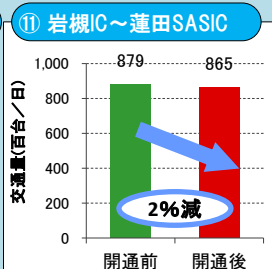
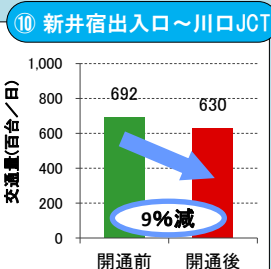
⑨ 葛西JCT～清新町出入口



(データ)NEXCO東日本、首都高速データ(速報値)
 開通前：H30.5.26(土)～6.01(金)
 開通後：H30.6.03(日)～6.09(土)

凡例
 開通後に増加した断面
 開通後に減少した断面

放射路線

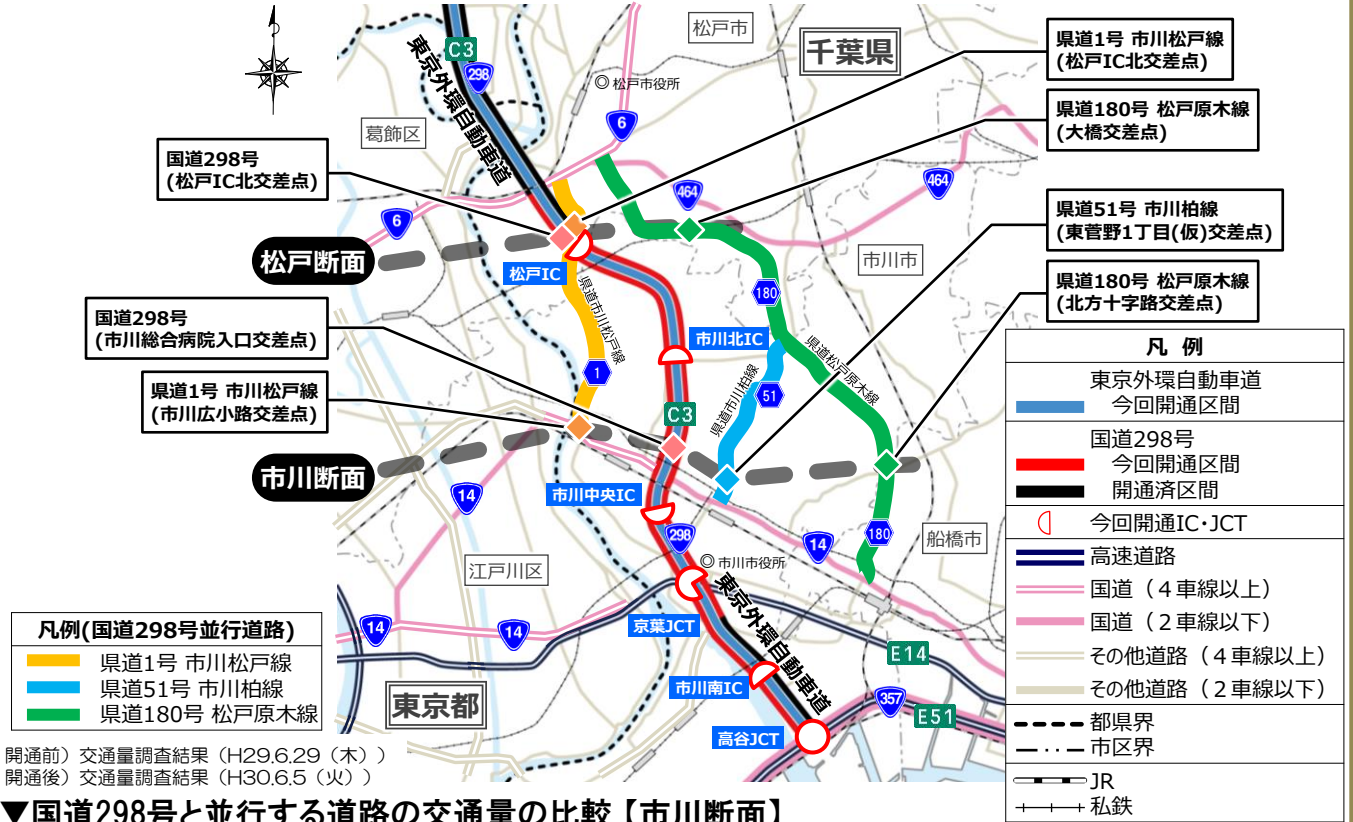
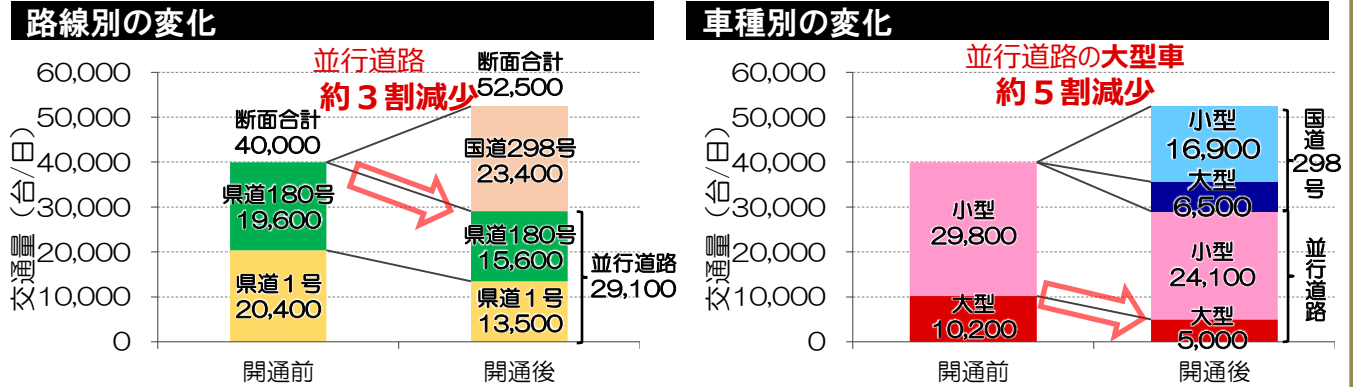


国道298号に並行する幹線道路の交通状況が改善

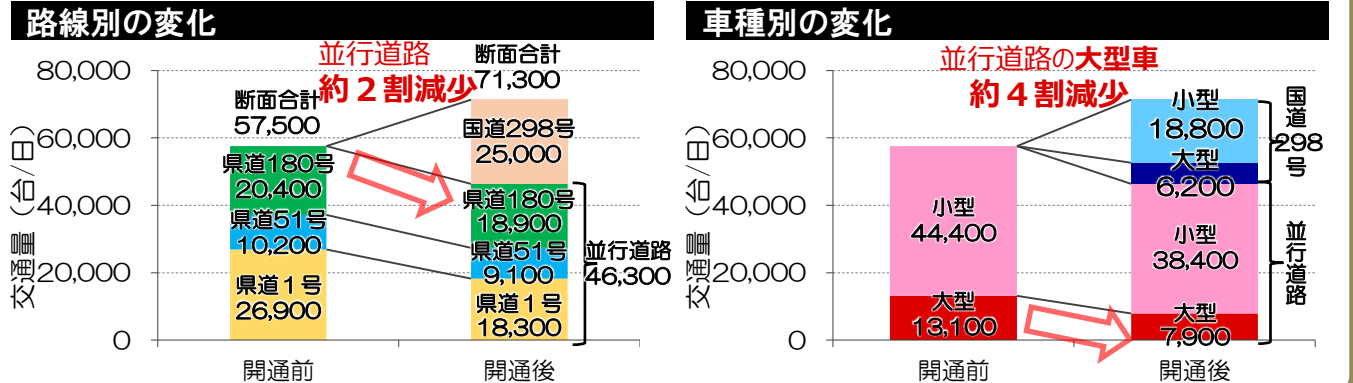
- 国道298号の交通量は平均約2.4万台
- 並行する県道1号市川松戸線等の交通量が約2~3割減少
- 大型車交通量は約4~5割減少

国道298号周辺の交通量の変化(一般道)

▼国道298号と並行する道路の交通量の比較【松戸断面】



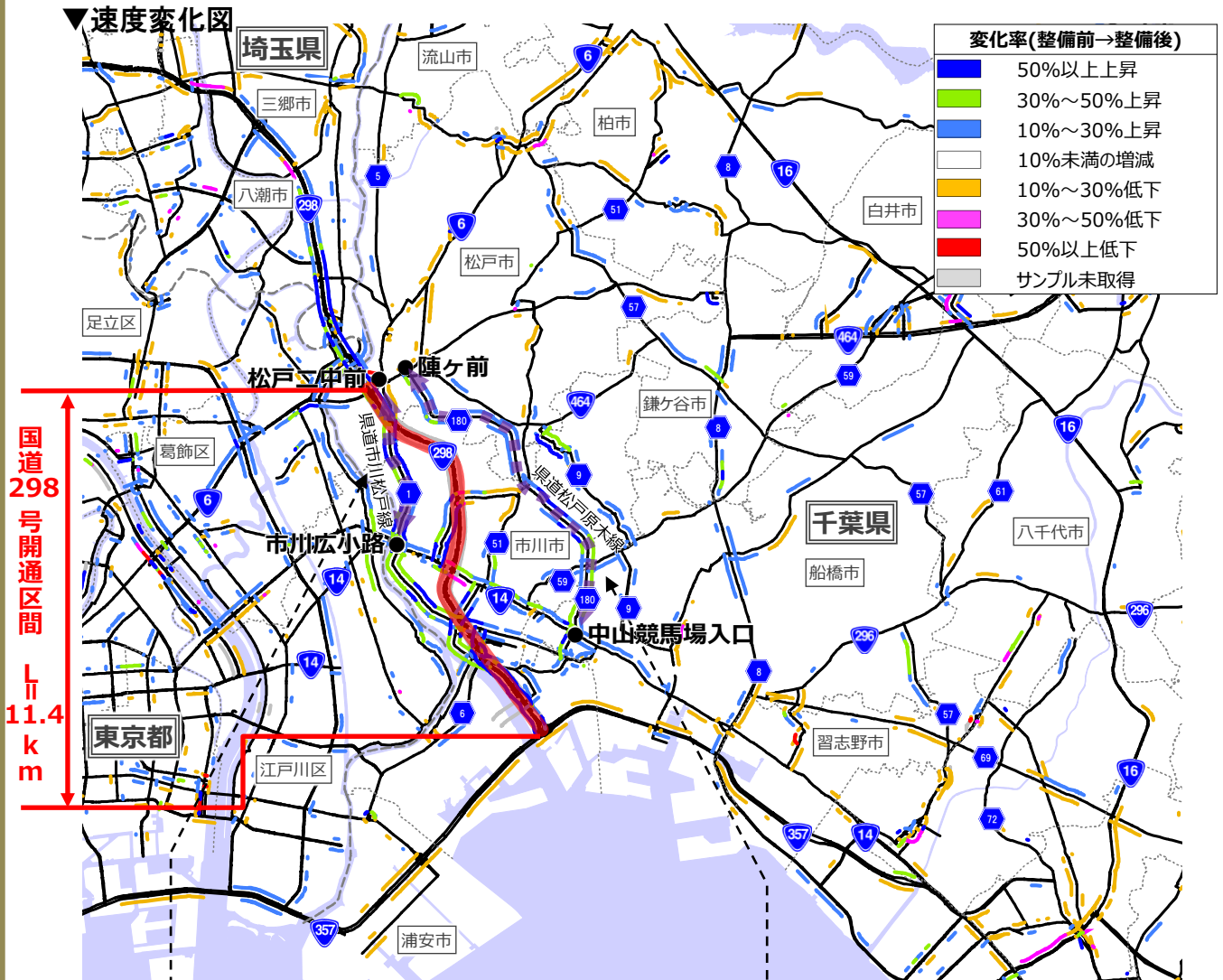
▼国道298号と並行する道路の交通量の比較【市川断面】



国道298号に並行する幹線道路の交通状況が改善

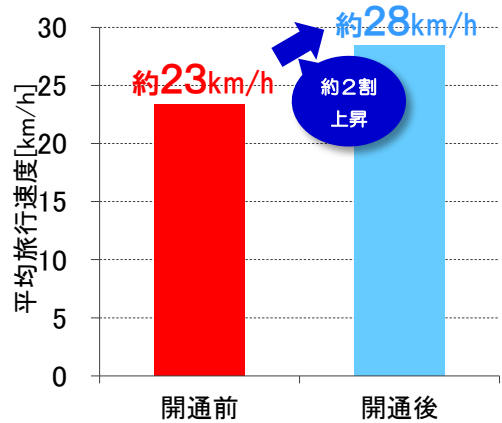
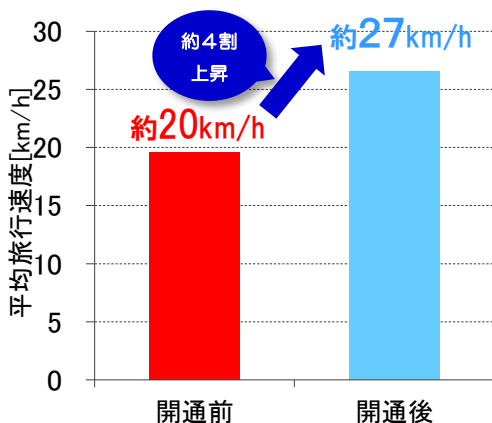
- 国道298号に並行する幹線道路の旅行速度が広域的に改善
- 県道1号市川松戸線では、旅行速度が約4割上昇

国道298号周辺の旅行速度の変化(一般道)



県道1号市川松戸線ルート[4.6km]の平均旅行速度の変化

県道180号松戸原木線ルート[10.1km]の平均旅行速度の変化



データ)ETC2.0プローブデータ(速報値)

開通前:H30.5.26(土)~6.1(金)、開通後:H30.6.3(日)~6.9(土) ※昼間12時間:7~19時の平均値

東京外かく環状道路（三郷南IC～高谷JCT）概要

■今回開通区間の概要

【開 通 区 間】 東京外環自動車道：三郷南IC(埼玉県三郷市鷹野)～高谷JCT(千葉県市川市高谷)
 国道298号：国道6号(千葉県松戸市上矢切)～国道357号(千葉県市川市高谷)

【開 通 日 時】 平成30年6月2日16時

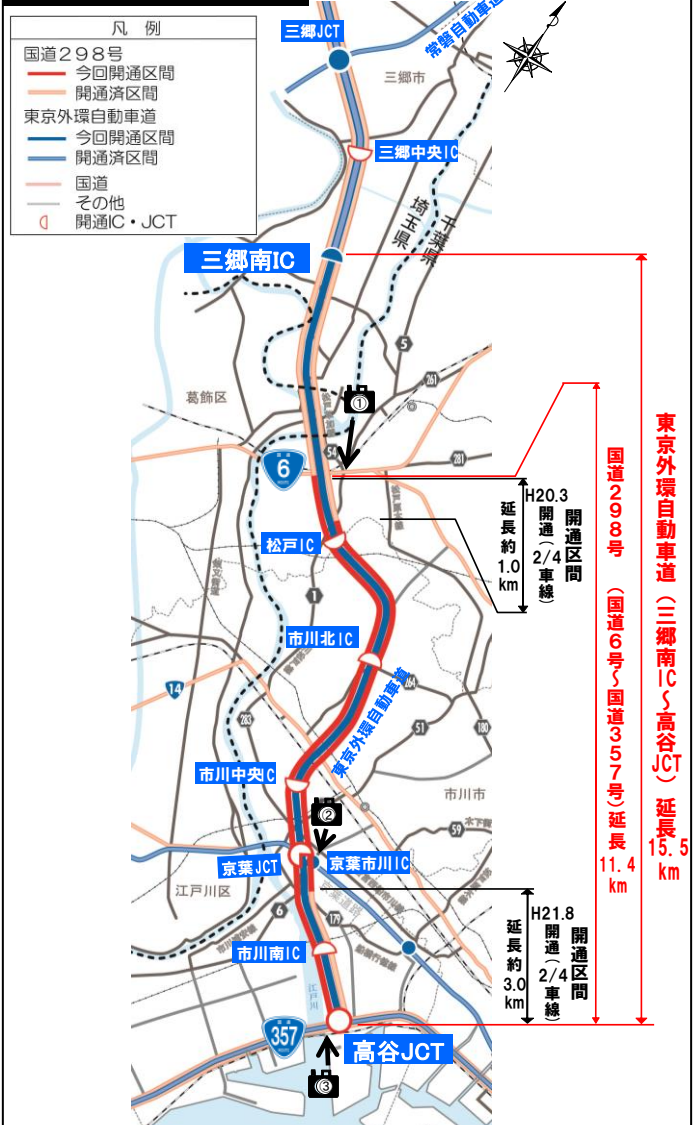
【延 長】 東京外環自動車道：15.5 km、国道298号：11.4 km

※ 今回の開通区間の情報については、まとめサイトにて整備効果等を公表しています。
 詳しくは「GC」Gaikan Chibaで検索してください。

全体図



今回開通区間平面図



開通IC・JCT等

【開通IC・JCT】
 三郷中央IC、松戸IC、市川北IC、市川中央IC
 京葉JCT、市川南IC、高谷JCT

【車線数】
 東京外環自動車道：4車線、
 国道298号：4車線

標準断面図



※ 今回の開通に合わせ、供用中の京葉道路市川ICについて、「京葉市川IC」に変更しました。

① 松戸IC付近



平成30年5月撮影

② 京葉JCT付近



平成30年5月撮影

③ 高谷JCT付近



平成30年5月撮影